



発行 東京片貝会
埼玉県新座市栄1-55
(〒352) 阿部修次
電話0484-78-4494

新春は片貝会とともに

新年会 ご案内

期日 平成9年1月26日(日) 午後一時
会場 東京新潟県人会館

平成九年の新年を迎えました。お交りなく、ご健在のことと存じます。本年も、片貝人みんなが集い、互いの健康と発展を祈念したいと思います。お友達に呼びかけ、誘いあってご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 一、日時 平成9年1月26日(日) 午後一時(正午より受付)
 - 一、会場 東京新潟県人会館(台東区上野1丁目13-16)
営団地下鉄「湯島」二分 (千代田線)
「上野広小路」六分(銀座線)
「御徒町」七分
 - JR
 - 一、会費 男性 六〇〇〇円 女性 五〇〇〇円
- お願い 返信は1月20日までに届くようお願い致します。

東京片貝会 会費
会費は、年二〇〇〇円と
させて頂いております。
会報と同封されます郵便
振込み用紙、または新年会、
総会でお支払いをお願い致
します。
母校を励ます会のご支援
は、二面を参照下さい。

同級会だより
立志会(昭21年卒)
故郷の会員との出合いの旅
六月、六日町の五十沢温泉で
開催、25名が出席した。
緑友会(昭22年卒)
六月八・九日、緑友会一泊
旅行を五十沢温泉で開催した
参加者は48名で、東京地区よ

り18名参加した。
緑友会の旅行会は今回で18回
目であり、毎回楽しい出合い
となっている。
陽光会(昭31年卒)
出合いの旅は、六月、群馬
県四万温泉で40名が参加した
東京地区から12名が出席。こ
の旅は毎年行われている。

会の動き

第37回総会 6/30
二面参照下さい。
片貝祭厄年の会へ寄贈8/25
片貝祭り厄年(42才、50才、
55才、60才)の各事務所に
東京片貝会より清酒二本ず
つ寄贈。

片貝祭奉納出席 9/10
片貝祭り浅原神社奉納出
席、阿部会長、小野塚副会
長、勝又前会長。

会員片貝祭りに集う 9/10
午後、片貝祭り浅原神社奉
納相撲の相撲場に役員有志
13名集まる。

前副会長相崎氏逝去 9/24
前副会長相崎善次郎氏御逝
去。告別式出席者、相崎勇
次、昭五会員七名、阿部会
長。

役員会 10/12
於：池袋カンポ会館 12名
一、総会の反省
一、新年会の件
一、次回じよんのび会の件
一、四十周年記念会の件

母校を励ます会、講演会
三面参照下さい。 11/12
第二回じよんのび会お知らせ
九年度も四月半頃、もう一
回箱根に出掛けのんびり一泊
して、次の日、早川堤の桜を
見たいと思っています。新年
会の会場で参加希望者の受付
けをします。多数のご参加を。

雨と晴天 熱狂片貝まつり

今年の片貝まつりは、九日
の大雨、十日の晴天となった
が、主役の花火は四尺玉。発
三尺玉は真昼の一発を含め六
発、その他豪華スターマイン
多数が両日の夜空を彩った。
九日は終日雨で、花火も途
中から見えなくなり、四尺玉
も轟音だけであった。その分
十日は万天の星空に豪快に打
ち揚げられ、その美しさと腹
に響く轟音で大観衆を魅了し
た。

片貝まつりも、大型化し駐
車場、交通渋滞、ゴミ問題な
どが起っているが、本年は
祭り実行委員会ができ、比較
的にスムーズに運営ができた
祭りが、より良い方向に改善さ
れ、水続きし、子供達も含め
青少年の希望が叶えられるよ
う希う。(片貝新聞)



東京片貝会排壇

相崎 雪車 選

暗がりに 梨をふるまう 祭かな 昭17年卒 丹治 きみ
浮き雲の 一片のみや 昼花火

(評) 一片のみやを一段上にとしたら如何でしょう。
高く上がったなあと感ずる。

手を合わす 墓石の上に 昼花火 昭21年卒 阿部 修次
蜘蛛の巣に託びつつ灯す 墓の香

(評) いい狙いで様子は良く判りますが、「...」を託びつつ灯す親の墓
としたり。

天に散る 星とみまごう 大柳花 昭21年卒 新野 次朗
手を触れて 温み残れる 墓参り

(評) 片貝煙火得意の柳ですね。片貝の花火が、一番ですね。
しぐるるや昔八島の森辺り 昭2年卒 相崎 勇次

俺と汝と 花火見ながら 飲む地酒

(運者の一言) 花火の句の多い事に感心します。流石四尺玉の片貝で
す。皆さんの投句をお待ちして居ります。

第37回東京片貝会総会

木遣りの大合唱盛大に

平成8年6月30日
新潟県人会館

総会は、久しぶりに新潟県人会館で、片貝町から九名の御来賓の御出席を頂き、総勢八十一名が集い開催された。

総会

司会の大家順一さんの紹介で、黒崎正副会長の開催の辞で始まり、阿部会長の挨拶があり、「地道にできることを一つずつ積み重ねていきたい40回記念は名簿作成を計画しているが、良案の提案をお願いしたい。」またコシヒカリ岩塚米菓のお礼の後、山村様より手渡された「片貝小学校



同窓会東京支部旗」のお礼を述べられた。

会計報告が新野次朗さんよりあり、監査報告が佐藤孝二さんからなされ承認された。

励ます会を代表して、藤塚会長から、小、中学校へそれぞれ10万円分の図書券の贈呈がなされた。

続いて、新設された俳壇の選者、相崎勇次さんの紹介があり、総会は終了した。

懇親会

初めに御来賓の紹介があった。(順不同)

吉井 陽 協議会々々長

吉原正幸 市会議員

佐藤 仁 農協組合長

倉田七太郎 小学校教頭

酒井勝吉 中学校々々長

名塚孝一 同窓会々々長

松下玲子 片貝新聞記者

山村理策 青少年協会

山村光雄 片中PTA会長

のち、勝又前会長の音頭で乾杯し、御来賓の挨拶を頂いた。

それぞれの立場で町の報告があり、片貝なまりも聞かれ懐かしい故郷の話に花が咲いた。

尺八の木遣、しゃぎり、

カラオケと盛り上がり、最後は恒例の木遣りを全員で大合唱して幕を閉じた。

当日の出席者 (81名)

御来賓 9名

会員

(昭2〜10 (敬称略))

相崎勇次 早川松太郎 小川茂雄

山口ヨシ 日下部政子 芝 五郎

浅田鉄二 芋川とし 山口三郎

丸山 春 藤田睦子 佐藤フミ

勝又 功 黒崎孝造 大内登世

田口タツ 馬場きい 佐藤彦一

芝三四司 小宮良夫

(昭11〜20)

太刀川善蔵 山田松次郎 山田チエ

山口吉五郎 岩片智恵子 丹治きみ

上田益美 中島ヨシ子 浅田栄三

江澤キヨ 小宮幸雄 三重堀清

(昭21〜30)

阿部修次 新野次朗 安達和三

黒崎晴郎 佐藤安治 神林勝夫

山岸慶昭 高野 賢 黒崎 正

大塚順一 佐藤孝二 相崎達一

山本文子 小宮トシエ 忍足良子

吉原栄一 山崎由紀子 安達太一

小野塚茂 中村恵美子 安藤和司

宮沢道子 後藤イ子 石上俊夫

新澤須美 横尾ミチエ 本田幸男

鈴木みさお 石川春子 佐藤祐一

重田郁子 鯉島昭雄 木下 伸

柏原明男

(昭31〜35)

小宮善興 藤塚 悟 芝 満男

吉井信三 諸我時夫 安達 弘

高波国男

お礼

当日出席の御来賓各位、及び左記の会員の皆様よりお祝を頂きました。

佐藤正雄 水内脩治 酒井キヨ

相崎勇次 相崎善次郎 勝又 功

木村百合子 阿部修次 新野次朗

小野寺昭子 安達和司 小林 均

松岡規子 三重堀栄一

会員短信

総会の御案内のお返事で、

35名の方々から、近況、盛会

祈念、のお便りを頂きました。

また会報に関する暖かいお言葉もありました。

是非、次回の会の御出席を

おまちしています。

なお、体調が悪く出席できないとの便りも頂きました。

箕輪ミネ(恩師) 安達宗吾(天13)

山口富次(天15) 友田勇四郎(昭2)

相崎善次郎(昭5) 丸山 茂(昭8)

吉原菊枝(昭9) 長野チイ(昭9)

杉浦ミキ(昭10) 佐藤道雄(昭18)

墨游書展 (第19回)

郷里の誇る書道家 黒崎敬

源氏(昭6年卒) 十月十八日

〜二十三日、銀座かねまつホ

ールで開かれた。各界のトッ

プの人にも多く鑑賞されてい

た。奥様の静さん(昭10年)

共にいつまでも青春そのまま

若々しいお二人でした。今後

の御活躍も楽しみます。

転居・表示変更

- 本田 正秀 (昭2) 東京都西多摩郡日の出町平井3052 栄光の社
- 本190-01 東京都西多摩郡日の出町平井3052 栄光の社
- 0425-97-1 (昭18) 東京都野市多摩平3-16-5
- 小嶋 京子 (昭18) 東京都野市多摩平3-16-5
- 0425-84-1 (昭24) 東京都江東区南砂3-2-2-104
- 本田 仁 (昭24) 東京都江東区南砂3-2-2-104
- 本136 東京都江東区南砂3-2-2-104
- 03-3645-5763 東京都江東区南砂3-2-2-104
- 石川 春子 (昭26) 東京都八幡町2-11-83
- 0203 東京都八幡町2-11-83
- 0424-76-2069 東京都八幡町2-11-83

逝去

- 相崎 善次郎 (昭5) (平8・9・24)

片貝「木遣歌・しゃぎり」の伝承と巫女節復活!

片貝伝統芸能保存会は、平成二年三月発足し、木遣、しゃぎり巫女節の三部門を、正しい形で後世に伝えるため活動を開始して参りました。

片貝の木遣は、前唄、道中木遣、奉納木遣の三種であるが、昭和四十年代半ば頃から、奉納木遣一辺倒となつてしまつた。片貝まつりの玉送りに歌われるものであるが前唄は玉送り出発前に、道中木遣は玉送り最中に、奉納木遣は神社拜殿前で歌うのが本来の姿であるが、若い世代は現代風にアレンジして正調ではなくなつてしまつた。

地域住民の貴重な財産でもある片貝の伝統芸能を本来のあるべき姿に復活させ伝承してゆかため伝統芸能保存会有志が集まり精力的な活動を続けてきました。木遣と、しゃぎりはセットで行うもので、こちらも節まわしが、各町内

によって少しずつ変化している。採譜の作業も始めました。平成六年五月から巫女節復活のため、制作部、踊り部を結成し、八幡社、薬師堂、神明社の三社の氏子がそれぞれ保存されていた巫女節を借用または、寄贈されたものの復元に務め、復活と上演を目指して、しゃぎり部も歩調を揃い踊り部と一緒に目的達成に向かつて猛練習を重ねて参りました。

平成七年十月一日片貝小学校体育館で開催された片貝町敬老会(約五百人出席)で約三十年ぶり復活した巫女節を踊らせ「懐かしい」の声が続発されました。昭和四三年六月九日、第九回東京片貝会懇親総会において上野御徒町駅前、吉池食品パート八階会場で、先輩達による巫女節上演以来のことでありました。

平成八年度に入って更に練習を行い、浅原神社秋季大祭で神社舞殿にて奉納巫女節上演させて頂きました。今後、東京片貝会の総会にて披露できる機会を得ることが出来るならば幸甚に存じております。

なお、東京片貝会員の皆様様には、片貝伝統芸能保存会の趣旨に賛同下され、協賛会員としてご協力下さるようお願い申し上げます。東京片貝会のご盛会を御祈念申し上げます。

平成八年十一月一日

片貝伝統芸能保存会

会長 山口 益弘

私のあすなる物語

自分の意志をしつかり持つ

木下 伸氏 (昭29卒) 共同印刷 (株) 勤務 第15回母校を励ます会講演会
平成8年11月12日 片貝中にて

今年も寒い日でしたが、故郷の野山は紅葉の真っ盛りでした。

講演会の前に、同行者一同で小学校の「洋々文庫」(励ます会の寄贈図書)を視察し中学校に向った。

名塚同窓会長の挨拶の後、鈴木教頭先生から来賓の紹介があり、阿部会長の挨拶と講師の紹介が始まった。

小学校六年と中学全員及び町の方々も多数参加されました。

同行者 阿部会長、藤塚励ます会々長、新野会計。

自己紹介

私は四ノ町「溝手」の三男です。片貝小学校、中学校、長岡高校出身です。

学生時代
子供の頃は、「良く遊び」



第15回「母校を励ます会」講演会
十月十二日講師 木下伸先生

幼稚園の頃から、病院

沢山の思いがありますが、「豚当番」が忘れられません。エサの芋を焼いてよく食べました。中学卒業の謝恩会の先生の渾名の数え歌も良く覚えています。高校は体操部に入り沢山の友人ができました。皆さんも沢山の友人を作ってください。

勤務のこと

高校卒業後共同印刷(株)へ入社しました。印刷は紙だけでなく、日常生活のあらゆる分野に関係しています。時間と勝負で、22時間フル稼働で厳しい仕事です。御存知の「週間少年ジャンプ」を作っています。毎週六百万部作っています。

息子のこと

息子は、喘息と言病気で、一日中いつ発作が起こるか解りません。何故、症状がでるか未だ良く解っていません。

幼稚園の頃から、病院

通い小学校では病院から通学させました。その後、小学4年の時、擁護学校に入り、2年間を過ごしました。「少年ジャンプ」を毎週送り、息子の便りに一喜一憂し、夏休み、冬休みは、片貝に来ていました。経過が良く帰って来ましたが、規則正しい生活「好き嫌い無く食べる」「人の心の痛みが解る」子供になっていました。中学に入り、自転車旅行がしたく「家出騒動」などもありました。高校では、体操部、水泳部で体を鍛え、大学に入ってフランスまで旅するようになりました。

良く元気に育ってくれたと思います。

終に
息子の今までのことを振かえると、私の楽天的な性格もありますが、いつも希望を持って、前向きに人間を信じて暮らしたいと考えています。

明日はきっと幸せになろうと、心に決めてがんばっているようではありませんか。

(拍手)

母校を励ます会報告

皆様の御支援に感謝致します

母校を励ます会は、昭和58年春に発足し、図書の寄贈も14回行ってきました。会員皆様の御支援に對しまして、学校の生徒さんからは、お礼の挨拶が度々あり、大きな励みになっていることがわかります。

会員の皆様は、心からお礼を申し上げます。本号では、先生方と小学校の生徒さんからのお便りを紹介します。

■片貝小学校

今年度も貴会より多額の浄財をご寄付頂きまして大変有難うございました。洋々文庫の図書購入代として使わせて頂きました。購入いたしました本は、図書委員会が全校に紹介し沢山読んでもらえるよう活動を行っています。

子供達も新しい本を心待ちにしており今年も大人気です。お陰様で、図書館も年々充実

してきております。本に親しむことを通して心豊かな子供達が育つよう、今後とも有効に活用していきたいと考えています。

井口校長先生

片貝会のみなさんへ
生徒さんの便り
毎年、おもしろい本をいただきありがとうございます。

だきありがたうございます。全校のみなさんは、ほんがだいすきで、図書室にたくさんみんながきています。

あたらしくきたこわい話の本は、たぶん大人気になります。らいねんもおもしろい本たくさん下さい。

片貝小学校図書委員会
大矢 和樹・山口福太郎

たくさん本を片貝小学校にくださって本当にありがとうございます。

今年入れていただいた本はリンカーンものがたりヘレンケラーなどの昔のえらい人の



伝記と童話です。高学年には、こわい話が人気です。みんな新しい本がくると、たくさん借りてくれます。片貝小学校のみんなも本をたくさんよむので、みなさんもおしごとががんばってください。いつまでもお元気でいてください。

片貝小学校図書委員会
6年 横山 恵

■片貝中学校
先般、東京片貝会総会において、校長が皆様の御高志を頂戴し有難うございました。引き続き世界美術全集五巻を購入させて頂きました。

皆様の御援助に感謝申し上げます。鈴木教頭先生
今回御支援頂いた方を左記の通り報告致します。

(大正・昭和) (敬称略)

佐藤正雄 相崎勇次 小川茂雄
山田三郎 石上健次 黒崎孝造
小宮良夫 酒井ミヨ

(昭和11-20)

木村百合子 黒崎音吉 内海光子
和田豊次 五十嵐貞雄 谷口イク
広川久美子

(昭和21-30)

阿部修次 新野次朗 安藤和
神林勝夫 大塚順一 佐藤孝
安達太一 小野塚茂 後藤孝子
山本文子 小野寺昭子 小高良子
野崎真知子 三重堀栄 小林均
永井 松岡規子

(昭和31-35)

小宮善興 藤塚 悟 諸我時夫
安達 弘 宇野沢誠子

ふるさと・は・今

H8年6月から
11月まで

母校近況

■小学校

わんぱく相撲で活躍

阿部勇樹君(町裏)は学童相撲で、全国的に知られている。本年の活躍も素晴らしく

中越学童親善相撲大会(6/9)

わんぱく相撲小千谷場所(6/10) 県小中学相撲選手権(6/23)で、小六年の部

で個人優勝をした。

ミニバスケが北陸大会へ

片貝スーパードライスは、

県ミニバス選抜優勝大会に出

場し、3位入賞を果たして

北陸大会に駒を進めた。

アメリカからお友達

町裏出身の旧姓、神林正子

さんの娘さんハナちゃんがつ

ロリタから、夏休みに帰国し、

片貝小に体験入学した。

世代交流ゲート大会(8/27)

町内別老人と小学生混合の

14チームが参加、小学生も頑

張り、町裏Aチームが優勝。

■中学校

片中ここにあり

スポーツ大活躍

春季県中バレー優勝(6/2)

長岡で開催された女子の部

で、初戦から決勝まで一セツ

とも与えることなく優勝し幸

先の良いスタートとなった。

市内球技大会

大会は7/11から、各会

場で開催され、片中は見事な

活躍であった。

「バスケットボール」

一般の部 優勝

1・2年の部 優勝

「バレーボール」 優勝

「ソフトテニス」 団体二位

「卓球」 団体二位

「野球」 準優勝

中越地区中学総合大会

県総体へ大幸

本年の県総体へは、常連の

バレー、バスケット部に加え

ソフトテニス部も出場の快挙

を成した。また、水泳の小野

塚千春さんが50m自由形で県

大会へ出場した。

中越大会結果、

「バレーボール」 優勝

「バスケットボール」二位

「ソフトテニス」三位

片中女子バレー

五年連続北信越大会へ

県中学校総合体育大会でバ

レー部は、見事準優勝を飾っ

た。片中の特徴は、県内でも

指折りのチビッコチームであ

りながら「拾ってつないで攻

める」精神力の強さは抜群で

ある。北信越大会の結果はベ

スト8の成績であった。

さわやか杯バレー大会

県代表に2選手選ばれる

さわやか杯バレーボール大

会(読売新聞社主催)の新潟

県選抜チームに、黒崎美恵子

選手、山口梓選手が選ばれた

大会は12月26日から大阪府

で開催される。

■甲子園で活躍

本年の全国高校野球大会に

県代表、中越高校ナインの一

人として、八島の安達裕介君

が出演した。一塁手で五番、

長距離打者として活躍した。

まちなりのきんじ

リサイクルかたかい

ゴミ減量化と資源の再利用

を目指して活動を継続してい

るリサイクルかたかいは、収

益金から、保育園へエレクト

ーン、小学校へ竹馬15台、中

学校へベンチをプレゼント。

片貝の山を緑の楽園に

自然を愛する会「グリーンパ

ーク水沢」は、2年前から

活動をしている。ブナ、花ワ

サビ、ウワバミ草やミズバシ

ヨウが元気に成育している。

町内外の人達から苗木や株の

申し出がある。

謡曲練習会(7/7)

片貝町謡曲会(会員102名)

の夏の練習会が開催され、出

席者99名であった。

謡曲は戦前から盛んで、観世

流の流れをくみ10社中にも

およぶ。



ふれあいドッチボール大会

片貝町農協は「第一回ふれ

あいドッチボール」を開催、

二百五十名以上が集まり、賑

やかな大会となった。昨年来

での綱引き大会に代わるもの

で、誰でも参加ができ好評。

結束の佐平治まつり

津南町結束地区は江戸時代

の飢饉の際、助けてもらった

片貝の佐藤佐平治翁を、現在

も恩人として遺徳を偲び「佐

平治まつり」が開催されてい

る。片貝からも参列し、様々

な形で結ばれている。

片貝商工振興会発足する

同会は将来の片貝町をさら

に活性化させるため、商工業

者が連携プレーを計り、これ

からの社会に対応しようとする

もの。来年4月から本格活

動。会長は遠藤充氏。

歩く国際大会完歩

二ノ町の小野塚彦一さん

(六九)は、このほどヨーロ

ッパ八カ国の歩く国際大会に

参加、見事に完歩して「イン

ターナショナルマスターウォ

ーカー賞」を受賞した。

「節目を大事に。常に目標

を持つ」を信念として、七十

の節目で挑戦された。



本賞の受賞者は日本に六十人

前後いるといわれているが、

日本人として一年以内の間に

達成は三人目の快挙。

片貝製作所が資料館完成

(株)片貝製作所は6月1

日自社前(一ノ町)に資料館

をオープンさせ、すでに二百

名以上の来館者を記録してい

る。展示品は同社製の製糶機

9台のほか、大正から昭和

期まで農機具や生活用品、町

で起こっていた産業なども紹

介。帰郷時はお寄り下さい。

お知らせ

大正琴リサイタル

井上知子さん(34卒)の

リサイタルが、1・12(日)

テイアラこうとう小ホールで

開催されます。(三千円)

問合せ：琴祥流学祥会

〇三三三五六四一四六

「命に翼を」音と花と舞のフ

アイナルステージ

藤文さん(二ノ町)の長女

文子さんが制作されたイベン

トです。1・16(木)朝日

生命ホールで開催されます。

問合せ：マイ・ウェイ協会

〇三三三八一〇一七八六

あとがき

寒くなると故

郷への足も遠の

きます。「雪さ

え無ければ」と

でも、コシヒカ

リ、八海山、久

保田に感謝。

お元気で(小宮)

